



布施だより

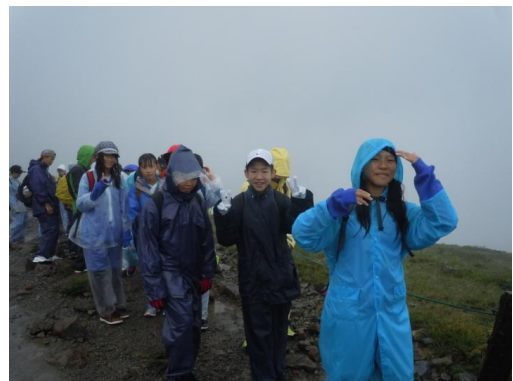
《 2学年唐松岳登山 ~同じ方角を向いて~ 》

前回の「1学年戸隠キャンプレポート」に引き続き、今回は2学年担当の北原正人先生が雨中の「唐松岳」登山をレポートしてくれました。お読みください。 ~ ~ ~

2学年の唐松岳登山が7月23日(木)、24日(金)に行われました。前日の22日、天気予報では2日間とも雨。夕方5時に校長室に引率職員が集まり、電話で旅行業者の方や現地(山荘)の方の意見も伺いながら、1日目と2日目のどちらで山に登るべきか話し合いました。そして、1日目に登山を行うことが決定し、少しでも天気が良くなることを祈りながら翌日を待つことになりました。

そして23日。朝から雨。それでもバスの中ではレク係が企画したレクを楽しみながら白馬へと向かいました。白馬到着、やはり雨。バスの中でカッパを着用し荷物の精選など雨対策をして、ゴンドラ乗り場へと移動しました。

いよいよ登山の始まりです。本来ならば高山植物などの自然を楽しみ、きれいな景色が見られたであろう登山道も、ガスった視界、雨の影響ですべりやすくなった足場、さらには川のように雨水が流れてきます。体力も気力も奪われてしまうような状況でした。「なぜこんな雨の中、登らなきゃいけないんだ」「もう帰りたい」... 内心そんなことを思いながら登っている子どもたちもきっと多かったと思います。しかし、それを口にする人はほとんどいなく、友達と会話をしたり、励まし合ったり、手を取り合ったりしながら登る子どもたちの姿に、「この子たちはすごいな!」という思いとともに、我々職員も元気をもらいました。



途中、休憩をとるたびに「もう着く?」という子どもの問いかけに、「まだまだ先なんだよなあ」なんてことは言えず、「もうすぐだよ。」と返しなが、目的地の八方池を目指しました。そして、ついに八方池に到着。特別素敵な景色があるわけでもなく、感動的なゴールとはなりませんでしたが、それでも、子どもたちの表情からは達成感のようなものを感じました。

2日目は「EX アドベンチャー」という施設で、クラスごと2グループに分かれて活動しました。その1つにハイエレメントと呼ばれるものがあります。地上から8メートルほどの高さに設置された一本橋や綱、隙間のあいた吊り橋のようなものなどを歩く巨大アスレチックです。(もちろん命綱はつけます。)余裕そうな表情を見せていた男子もいざやってみると表情が一変。そんな状況だからでしょうか、子どもたちは「がんば

れ！」や「こどうやって進めばいいの？」などお互い声を掛け合います。また、地上で行われるローエレメントでは、スタッフの方から出される課題に対して、グループのメンバー全員で挑戦します。普段あまり話すことのない仲間と意見を交わしたり、課題をクリアしたりしたときの歓声やハイタッチなどが印象的でした。

解散の会では学校長から「普段の生活で大切にしている(あいさつ、時間を守る、残食ゼロ。)ことが生かされた登山でした。」の言葉がありました。日常生活が行事につながっていること、君たちの良さが輝いていたことを意味する言葉だったのではないのでしょうか。さらに、今回の登山ではしおりの行動細案とは異なる動きがたくさんあった中で、その場その場での指示をしっかりと聞けたり、自分たちで「こうした方がいい。」「今はこうするべきだ。」と判断しながら動ける人、呼びかけてくれる人がたくさんいてくれたりしたことは、行事を通して君たちがひとまわりもふたまわりも成長したところだと思います。逆に、日常生活を離れたことで見えてきた課題や未熟なところもありました。それを今度は日常生活で見直していこう。2年生の2学期は部活や生徒会など3年生から引き継ぎが始まります。そして行く行くは学校の顔として後輩たちを引っ張っていかねばなりません。そのために、2年生みんなで同じ方向を向いて、みんなでやっていきましょう。



《初秋の大活躍 ～ 合唱・吹奏楽・柔道・英語弁論 ～》

- | | | |
|--------|----------------------------------|-----------|
| 《合唱部》 | 第57回長野県合唱コンクール | 銀賞 |
| 《吹奏楽部》 | 第58回中部日本吹奏楽コンクール長野県大会 | 銀賞 |
| 《柔道部》 | 千曲市市民体育祭 | |
| | 男子団体 1位 | |
| | 男子個人 1位 菊池 翔さん | 2位 柳沢圭亮さん |
| | 3位 市川 弥さん | 3位 小林暖一さん |
| 《英語弁論》 | 第33回北信地区中学校英語弁論大会 | |
| | 3年 阿部遥奈さん「The Painting's Advice」 | |



* 銀河祭で、この弁論を聴けます。

《 ステンドグラス点灯式 》

50年のキセキ 今燃え上がれ ～ 678人の心あったかいんだから ～

「第50回銀河祭」の生徒会企画として、今年も生徒玄関に「ステンドグラス」が飾られます。夏休み中から準備を重ねてきてくれ、休み明け 放課後の時間を活用して、全校生徒が制作してきた力作です。(原案は「銀河祭実行委員会」の諸君が考えてくれました。)



その「ステンドグラスの点灯式」が来週末に予定されています。学年通信でも注意を重ねてお願いいたしますが、ご確認いただき、素晴らしい時を共有できるようご協力ください。

多くの保護者の皆様のご来校をお待ちしております。

期日：9月18日（金） 18:00～18:15 ＊バス発 完全下校 18:20

場所：篠ノ井西中学校 生徒玄関

注意①：3年生や部活に入っていない生徒は、一度帰宅してから、再度登校することになります。その時は、登校時と同様に、学校指定のジャージまたは制服で来てください。自転車で来る場合は、ヘルメット着用で来てください。なお、それ以外の服装できた場合は、帰宅してもらいます。

注意②：西側の出入口ですが、北側入口を自動車の出入口、南側入口を自転車・徒歩用の出入口とします。車で来校の方は、北側入口からお入りになり、西体北側へ駐車ください。事故防止のためにもご協力をお願いします。

～ ～ 青空 ～ ～

教室から、音楽室から、多目的室から、朝に夕に歌声が聞こえてきます。きっとパート追究の音取り最中であろうに、先生方からすればたくさん要求はあるだろうに、生徒諸君もより質の高いものを求めてイライラもしていることだろうに……。男子の野太いテナー・バスに、女声の繊細さが重なり、ハーモニーに厚みが増します。

朝ビーナスホールで、「♪ 友 今君が見上げる空は～ ♪」なんて歌い出されて、歌詞を一緒に口ずさみながら空に目をやると、秋の真っ青な空に、羊雲がかかっている。「ああ、中学校の学びの場で、1年で最も美しくて豊かな時間が流れているんだなあ。」と、空に吸い込まれていくようなピュアな感覚を味わい、「みんな、ガンバレ、ガンバレ、ガンバレ！」って、つぶやいていました。



～ ～ ～ ～ ～

「五十周年記念特別資源回収」にご協力いただき、感謝申し上げます。

今週は（～9/11(金)） ○アルミ缶 ○段ボール ○牛乳パック を回収しています。

来週は（9/14(月)～18(金)） ○アルミ缶 ○雑誌・雑紙 ○牛乳パック を回収します。

生徒玄関北側に「コンテナ」を置いてあります。引き続き、ご協力よろしくお願いたします。

